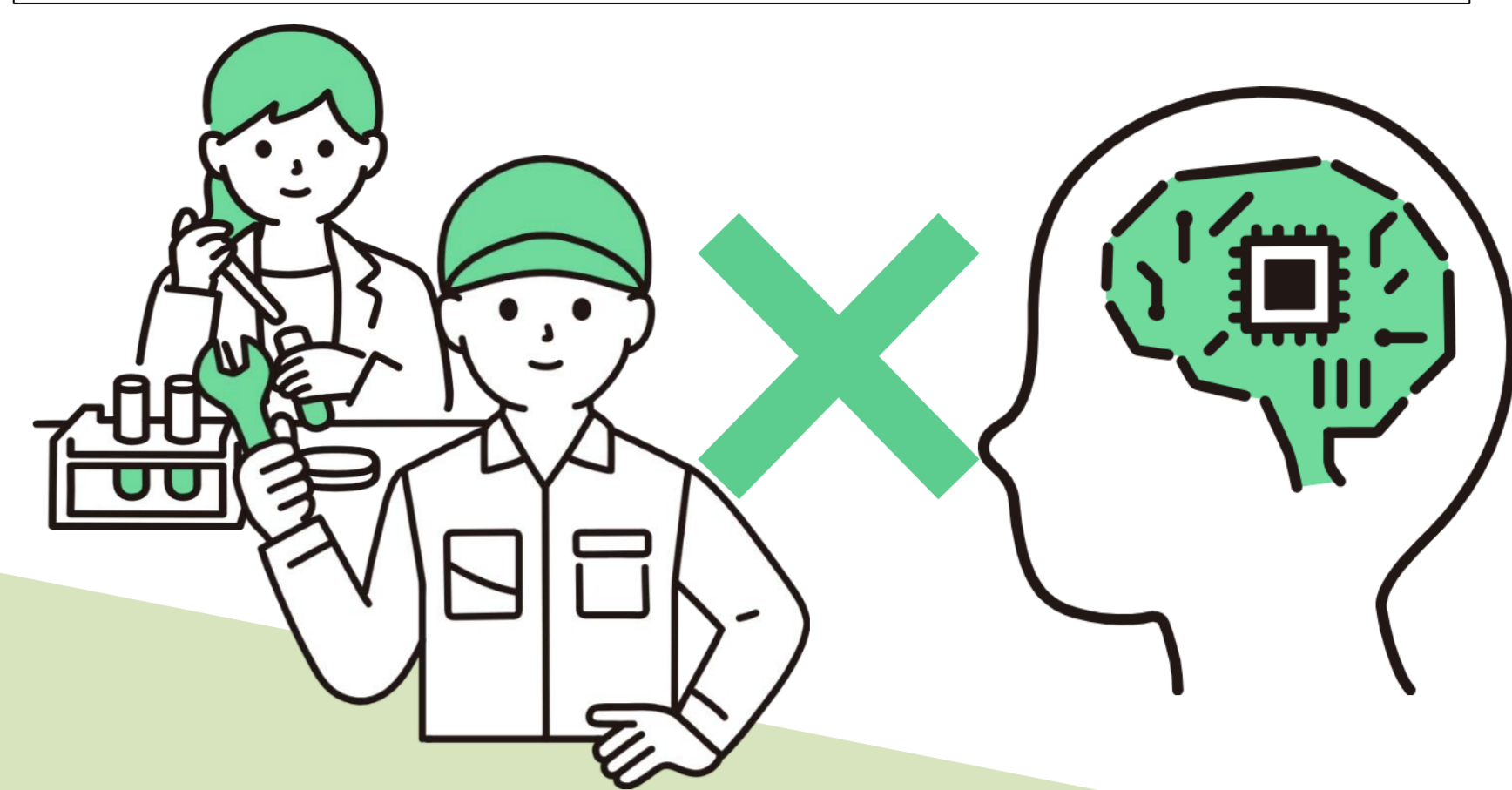


モノづくり企業のための 生成AI



■ 目的

「IoT」「AI」の実績を踏まえつつ、**今できる「生成AIの活用」、将来期待できる「生成AIの活用」**について、ともに学び、ともに交流する機会を設け、愛知県の**モノづくり企業による生成AI活用を支援**します。

■ このような方々の参加をお待ちしています

- ☞ **生成AIに興味のある企業の生産・企画・開発等の担当の方**
- ☞ **社内データを使って生成AIで何か出来ないかと考えている方**
- ☞ **中堅社員のスキルアップに活用したいと考えている方**
- ☞ **社内で生成AIを活用するための第一歩に利用したい方**

■ 運営体制について

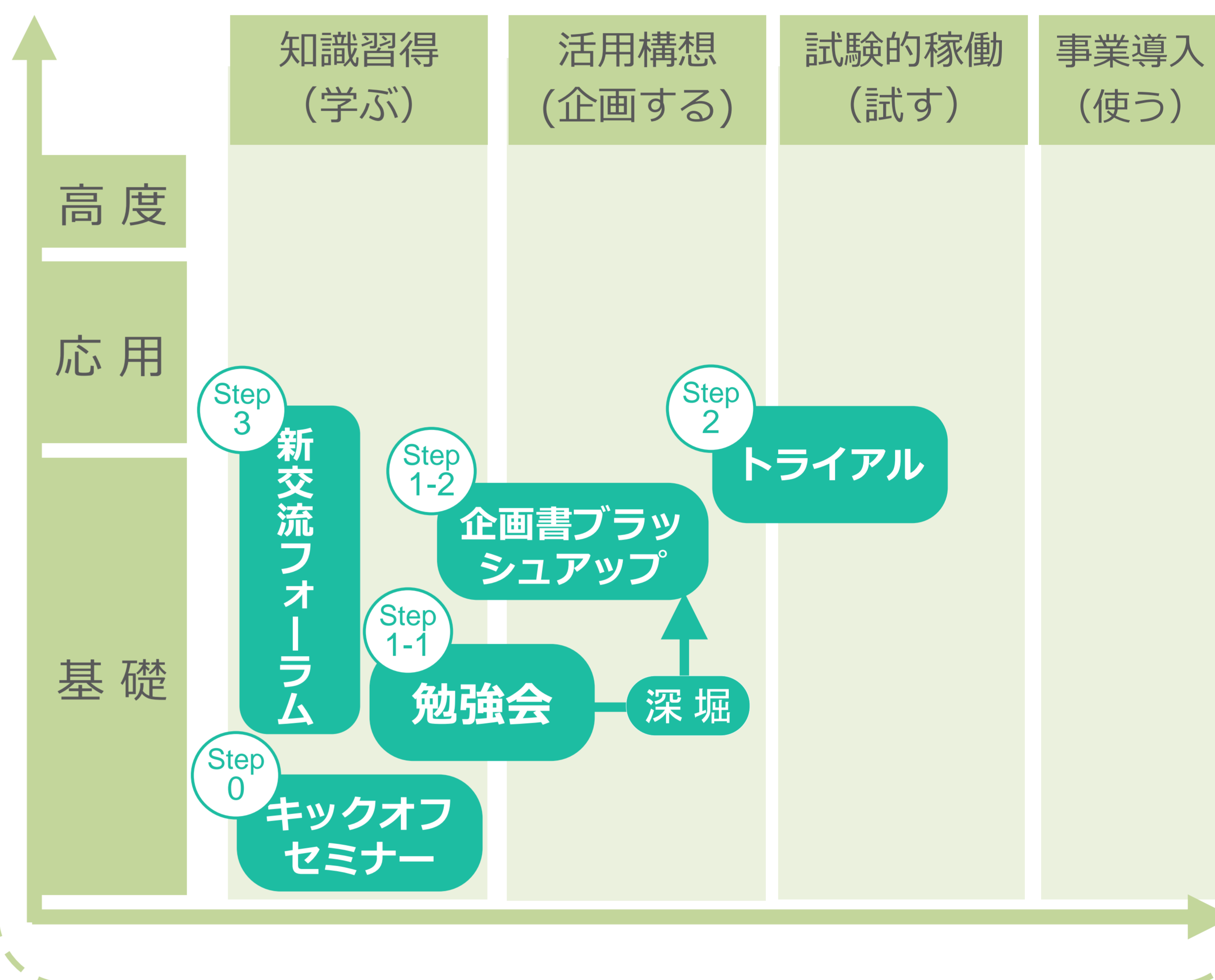
事務局 公益財団法人 科学技術交流財団

座長 東海国立大学機構 名古屋大学 副総長 武田 一哉 氏

勉強会・企画書ブラッシュアップ 担当企業
(株)富士通ラーニングメディア、(株)ABEJA

生成AI活用トライアル 担当企業
(株)ABEJA、京セラコミュニケーションシステム(株)

■ 各事業の位置づけ



一 全体像 (それぞれの詳細については裏面をご確認ください)

Step 0 キックオフセミナー (開催日: 8月30日)

◆参加料: 無料 ◆定員: オンライン200名 + 現地会場100名

Step 1-1 勉強会 (開催日: 10月)

◆受講料: 裏面をご確認ください ◆定員: 各コース 20名 (2コース合計40名)

深堀

対象者は愛知県の中堅・中小企業または当財団の研究交流クラブ会員(大企業含む)。
※『Step.0』への参加は必須でない。

Step 1-2 企画書ブラッシュアップ (実施日: 10月~)

◆受講料: 無料 ◆定員: 各コース 5社 (2コース合計10社)

『Step.1-1』の深堀であるため、『Step.1-1』の参加者が対象です

Step 2 生成AI活用トライアル (実施日: 10月~)

◆トライアル受託企業と委託契約 ◆トライアル数: 2社

対象者は愛知県の中堅・中小企業または当財団の研究交流クラブ会員(大企業含む)。
※『Step.0及び1』への参加は必須でない。

成果を発表

Step 3 新交流フォーラム (開催日: R7年3月13日)

◆参加料: 無料 ◆定員: オンライン200名 + 現地会場100名

『Step.1-2及び2』の成果発表者に加え、どなたでも参加可能

財団WEBページ


募集・公募など最新情報は財団WEBページで随時更新します



<https://www.astf.or.jp/knowledge>

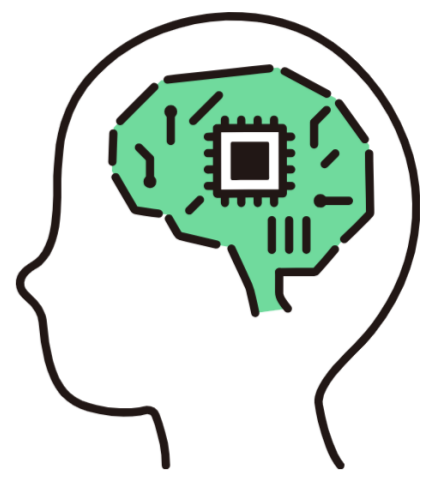



各事業の詳細

Step 0 キックオフセミナー 【開催日】 R6年8月30日 【募集期間・募集方法】 R6年8月26日まで ↓募集ページ↓ <https://www.astf.or.jp/post/kickoff2024> 

● 名古屋大学の武田副総長の基調講演に加え、今年度開催するSTEP1・2の事業について、詳しく説明します。

◆場所◆ 知の拠点あいち(あいち産業科学技術総合センター) ◆参加費◆ 無料

◆対象者◆ 企業の方、大学・公的機関の方 

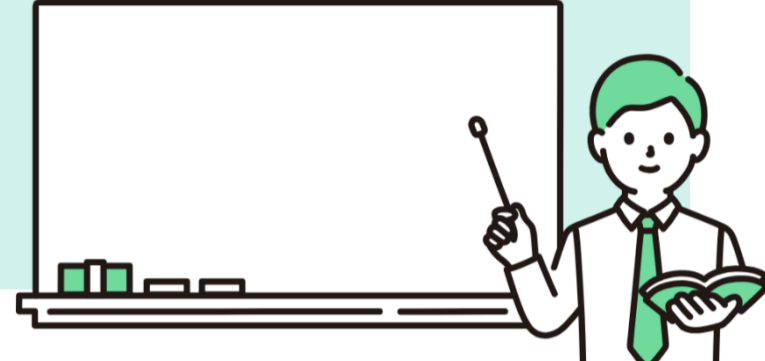
Step 1-1 勉強会 【開催日】 R6年10月 【募集期間・募集方法】 R6年9月9日まで ↓募集ページ↓ <https://www.astf.or.jp/post/workshop-brushup2024> 

● 実際に生成AIを使った実習や座学、自社で取り入れた場合どのような活用ができるかの企画書の作成を通し、生成AIの基礎的な知識から実践的な活用方法までを学ぶ。

コース名	レベル	定員	開催時期	特徴
(株)富士通ラーニングプロデュースコース	初級	20名	10月9日	座学・実習(企画書作成)
(株)ABEJAプロデュースコース	中級	20名	10月1日 10月11日 ※両日参加必須	

◆対象者の条件◆ 対象者は愛知県の中堅・中小企業または当財団の研究交流クラブ会員(大企業含む) ※上記「Step.0」への参加は必須でない

◆受講料◆ 1人3万円(割引制度あり) ※詳細は募集ページをご確認ください

◆受講者決定◆ 応募者多数の場合抽選 

【留意点】 おひとりで両コース申込み可、各コース1社4名まで申込み可

Step 1-2 企画書ブラッシュアップ 【実施日】 R6年10月以降 【募集期間・募集方法】 勉強会開催後に、企業ごとエントリー(勉強会参加者対象)


● 勉強会の実習で作成した企画書を個別のアドバイスを受けながら深掘りして完成度を高める。

コース名	対象企業	定員	開催時期	条件
(株)富士通ラーニングプロデュースコース	「勉強会」同コース受講者のうち、希望企業	5社	10月以降 集団+個別アドバイス	新交流フォーラムで5~10分程度の発表
(株)ABEJAプロデュースコース	「勉強会」同コース受講者のうち、希望企業	5社	10月以降 個別アドバイス	

◆対象企業◆ 上記「Step.1-1(勉強会)」の参加者

◆受講料◆ 無料


◆受講者決定◆ 選考会を経て決定

Step 2 生成AI活用トライアル 【実施日】 R6年10月以降 【募集期間・募集方法】 R6年9月11日まで ↓募集ページ↓ <https://www.astf.or.jp/post/trial2024> 

● 生成AIに知見のあるコンサル企業から支援を受けながら、企業が自社で生成AIを試験的に活用する実証実験を行う。

コース名	定員	開催時期	委託費	条件
(株)ABEJAプロデュースコース	1社	10~2月 個別の助言・サポート	100万円 受託企業が受け取る本トライアル事業の受託料	新交流フォーラムで5~10分程度の発表
京セラコミュニケーションシステム(株)プロデュースコース	1社			

◆対象企業の条件◆ 対象者は愛知県の中堅・中小企業または当財団の研究交流クラブ会員(大企業含む) ※上記「Step.0及び1」への参加は必須でない

◆受講者決定◆ 公募による選定後、コンサル企業・財団との間で3者契約 

Step 3 新交流フォーラム 【開催日】 R7年3月13日 【募集期間・募集方法】 R6年12月頃に本財団のWEB等により告知

● 「勉強会」「生成AIトライアル」での成果発表や有識者によるトークセッションを通して、生成AIの活用事例を広く普及する

◆場所◆ 愛知県産業労働センター ◆参加費◆ 無料

◆対象者◆ どなたでも参加可能 